

2019  
12.10

第77号



# 国際イベントニュース

THE INTERNATIONAL EVENTS NEWS

環境由来のアレルギ  
ー対策に関する展示会  
「みんなのアレルギ  
ーEXPO」には、食物  
アレルギーの子どもを  
持つ母親を中心に、日  
常生活での対策を必要  
とする一般来場者が集  
まった。アレルギーに  
対応するだけでなく、  
食品であればおいし  
さ、日用品では使いや  
すさなど、一般商品と  
変わらない品質が求め  
られた。

## みんなのアレルギーEXPO



▲アナフィラキシーショックを起こした子どもに、自ら処置したエビを販売したAmaneiro (千葉県船橋市)

第5回 みんなのアレルギーEXPO  
会期：2019年10月29日(火)・30日(水)  
会場：京王プラザホテル  
主催：(一社)日本環境保健機構  
出展者数：102社  
出展者層：アレルギー対策関連企業・団体  
来場者層：アレルギー、一般、NPO  
同時開催：災害時の住環境・生活環境EXPO

## 備蓄用食品探す親の姿も

小学生の子どもが食物アレルギーだという女性来場者は、米粉パンと備蓄用のおこわを購入したという。「台

風が続き防災用品について意識するようになってきた。避難先で配られるものには、食べられないものも多く、アレルギー対応の備蓄品の必要性を感じていた」と話した。

動物性原料を使わないおいしい物を食べさせたいと思っている」(中山英典さん)

子どもが親と離れている時に、周囲に対してアレルギーに関する情報を伝えるブレスレットやステッカーを展示したのはencourage(名古屋市)だ。「メディカルID

を記載したブレスレットやステッカーを身につけていれば、緊急時に正確なアレルギー情報を周りに伝えることができる」と話した同社の日比野友香子さんが「子どもは、重度の食物アレルギーを持ちながらも海外留学を経験したという。ブースには外国人人材を派遣する企業の担当者も訪れ、「作業現場で、ヘルメットにステッカーを貼りたい」と話した。急性アレルギー反応の一つで呼吸困難などを発症するアナフィラ

キシーショックを起こしたときに、自ら処置する注射薬をしまうポーチを販売したのはAmaneiro(千葉県船橋市)だ。エビペーンと呼ばれる注射薬は常に携帯しなければならないが、管理方法が難しく、持ち歩くことに抵抗を感じる人も多いという。「必要などに、必ず出せることが重要。ファスナーが壊れて出せないと、命に関わるため、出し口をもう一つ作った。来場者の共感を得られた」(高橋智子社長)

い食品を試食用に配ったマリンフード(大阪府豊中市)には、2日間で3000人が訪れた。米粉、ひよこ豆を主原料にしたホットケーキが好評で、売れた商品もあった。「親はおいしい物を食べさせたいと思っている」(中山英典さん)

子どもが親と離れている時に、周囲に対してアレルギーに関する情報を伝えるブレスレットやステッカーを展示したのはencourage(名古屋市)だ。「メディカルID

を記載したブレスレットやステッカーを身につけていれば、緊急時に正確なアレルギー情報を周りに伝えることができる」と話した同社の日比野友香子さんが「子どもは、重度の食物アレルギーを持ちながらも海外留学を経験したという。ブースには外国人人材を派遣する企業の担当者も訪れ、「作業現場で、ヘルメットにステッカーを貼りたい」と話した。急性アレルギー反応の一つで呼吸困難などを発症するアナフィラ

キシーショックを起こしたときに、自ら処置する注射薬をしまうポーチを販売したのはAmaneiro(千葉県船橋市)だ。エビペーンと呼ばれる注射薬は常に携帯しなければならないが、管理方法が難しく、持ち歩くことに抵抗を感じる人も多いという。「必要などに、必ず出せることが重要。ファスナーが壊れて出せないと、命に関わるため、出し口をもう一つ作った。来場者の共感を得られた」(高橋智子社長)

## CYCLE MODE international

## 自転車専用商品の展



▲愛好家の注目を集めた六角レンチや、自転車専用ウエア

のエイト(大阪市)は自転車用の商品を3年前に発売したのをきっかけに、この展示会への出展を始めた。自転車を使う。発売前はこまめにメンテナンスを怠らないうえに、以前は金型や工作機が、今は「メカトロテ

第15回 CYCLE MODE international 2019  
会期：2019年11月2日(土)～4日(月)  
会場：幕張メッセ 国際展示場9～11  
主催者：サイクルモード実行委員会  
出展者数：210社  
出展者層：自転車メーカー、自転車パーツ、アパレル、シューズ、自治体  
来場者層：スポーツ自転車愛好家、自治体

海外スキーなどを扱う旅行業のフェロートラベル(東京都渋谷区)は、4回目の出展だ。旅先で自転車に乗るツアーと、自転車の大会を

観戦するツアーを紹介し、サイクリングを海外で楽しみたい人が集まった。ツアーの参加者は50、60代の富裕層が中心だ。スキーツアーの常連客が自転車に参加することも多いという。「自転車の輸送方法やレンタルに関する相談が多い。人気は山岳レースが有名なイタリアのドロミテ。ツアー参加者の数は増えて

愛好者も増えている。3人でオリーブを制作している。稲城市二ノ

展示会だけだ。ブースは商品販売しないが、1日あたり1000人以上が訪れた。大半が一般消費者だが、毎回会期後1～2週間は注文や問い合わせの対応に追われるという。

「東京インターナショナルインテックを並べた。異業種も



愛媛のモ